

X線回折用低温ガス吹付装置 SEDX-CS190LD

窒素ガスを連続吹付け — 高精度な結晶構造解析を、安定した低温環境で



83 K ~ 423 K

温度制御範囲

±0.2 K

温度制御精度（実測値）

1週間以上

連続運転保証

20 L/min

窒素ガス発生量（PSA）

オープンフロー吹付型 低温装置とは

結晶に窒素ガスを連続して吹き付けることで、低温下で分子の熱振動を抑え、より高精度な結晶構造解析データを得ることができます。

窒素ガス生成タイプは、長時間の連続運転や自動化測定に最適です。



液体窒素の補充が不要

無人運転・自動化測定にも対応

特長



温度制御範囲
83K~423K

広い温度制御範囲で
幅広い測定ニーズに対応



国内生産
国内サポート

安心・安価に
性能を維持



冷凍機方式
(SEDX-CS190LD)

液体窒素不要で
長時間連続運転が可能

低価格
(補充式)

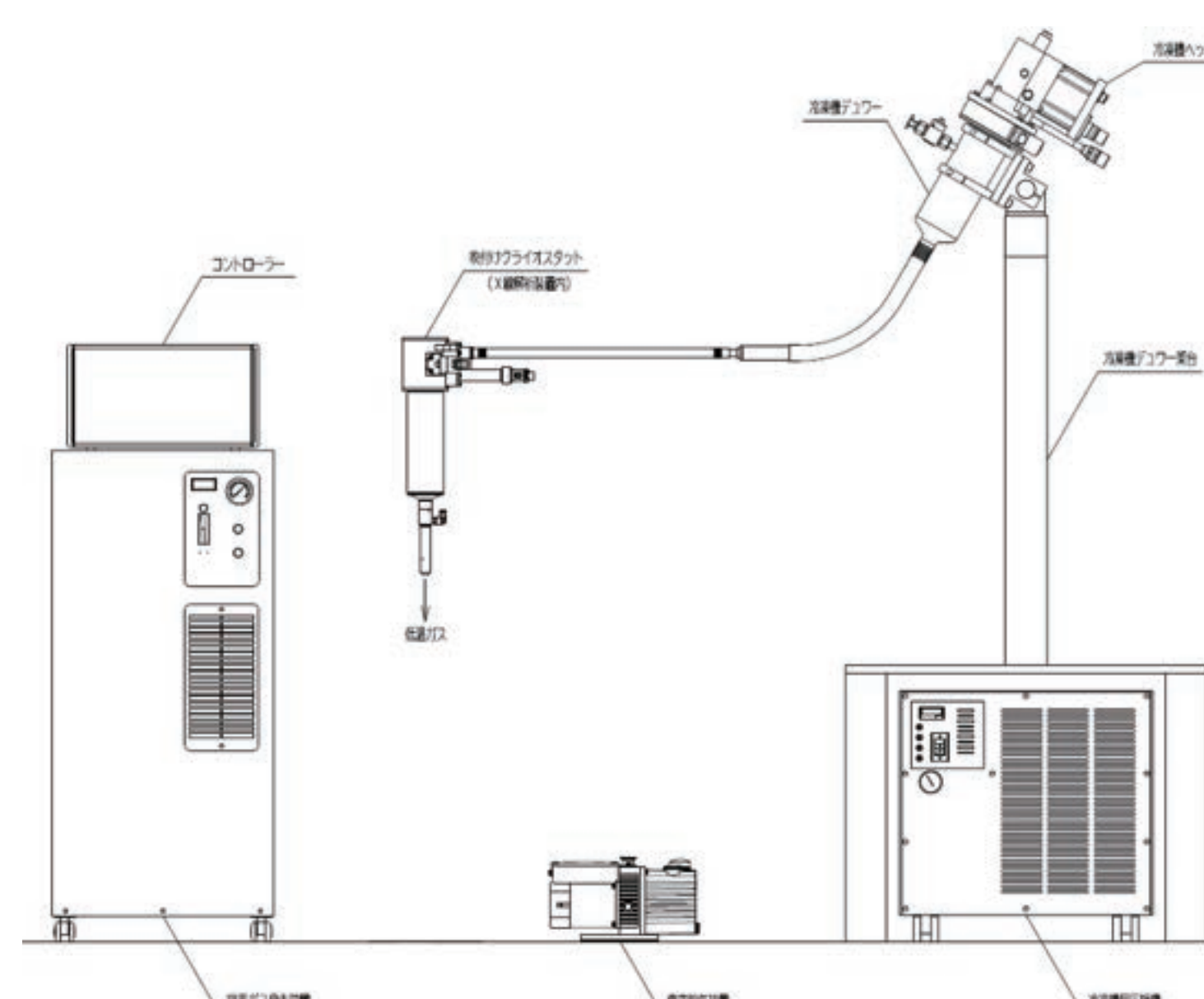
液体窒素 補充タイプ
(SEDX-CS190LN)

液体ヘリウム 補充タイプ
(SEDX-CS190LHe)

一般仕様

型式	SEDX-CS190LD（冷凍機方式）/ SEDX-CS190LN（液体窒素補充方式）
吹付けガス	窒素ガス
温度制御範囲	83 K ~ 423 K（高温タイプ装着時：室温 ~ 600 °C）
温度制御精度	保証値：±0.5 K 以内 / 実測値：±0.2 K 以内
100K迄の到達時間	室温 ~ 100 K 到達まで 約100分
冷媒(冷却源)	GM式冷凍機
窒素ガス発生量	20 L/min(PSA)
連続運転	保証 1週間以上（3か月以上の連続運転実績あり）
電源/消費電力	単相AC100 V 40 A以上のブレーカー ×1 / 3.1 kW

機器構成



高温ガス吹付タイプ 室温 ~ 600 °Cもあります（低温装置に後付け可）



Systems
Engineering

国内生産・国内サポート

特注のクライオスタット(He、N₂)承ります。ご相談ください。